

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

| | |
|---------------|--|
| (1) 公の施設の名称 | 津山市加茂町文化センター |
| (2) 指定管理者 | 所在地 津山市山北 520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 杉山 雄史 |
| (3) 公の施設の所管部署 | 津山市教育委員会生涯学習部文化課 |
| (4) 指定期間 | 平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日 |
| (5) 評価対象期間 | 平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日 |

2 施設の利用状況

| | |
|-----------|--|
| (1) 利用者数等 | 9,401人 (前年度11,017人) |
| (2) 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) エスペリアお楽しみ会 (全4回)、星を観る会 (夏、冬2回) 加茂郷コンサート、加茂郷にぎわい寄席、エスペリアピアノリレーコンサート ・年間稼働率 54.8% (前年度67.3%) |

3 収支の状況

| | | |
|----------------------|--------|------------------------|
| (1) 収入 (指定管理者の収入) | 総額 | 16,898千円 (前年度15,777千円) |
| | 指定管理料 | 14,150千円 |
| | 利用料金収入 | 401千円 |
| | 自主事業収入 | 1,792千円 |
| | その他の収入 | 555千円 |
| (2) 支出 (指定管理者の支出) | 総額 | 17,781千円 (前年度15,777千円) |
| | 主な支出 | 人件費 6,159千円 |
| | | 光熱水費 3,149千円 |
| | | 修繕・消耗品費等 705千円 |
| | | 委託料 (施設管理) 3,815千円 |
| | | 事業費 2,810千円 |
| | | 公租公課 423千円 |
| | | その他 720千円 |

4 総合評価結果

| | |
|-----------------|---|
| (1) アンケート調査等の概要 | <p>利用促進を図るため利用者へのアンケート調査を行い、イベントの参考にするとともに利用者の満足度を高めるための取り組みを行った。</p> <p>「利用に際しては概ね満足しているとの評価」</p> <p><アンケート調査の詳細></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場スタッフの対応に満足している。 ・ピアノの利用回数を増やすと良い。 ・もっとPRをしてイベントを開催してほしい。 ・経年劣化による設備や外観等の破損個所が目立つため、修繕を行い安心安全な館内整備をしてほしい。 |
|-----------------|---|

| | |
|-----------------------|--|
| <p>(2) 指定管理者の自己評価</p> | <p>地域住民の文化と福祉の向上に寄与するため、生涯学習推進の拠点施設として各種事業を実施した。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の向上と館の活性化に努めた。 ・津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を設置し、地域の意見を取り入れるなど、事業実施に努力した。 ・全体的に利用者が減少しているため、文化・伝統芸術の発表、交流の場所として利用者とのコミュニケーションを図るとともに学校が長期休暇などの際にホワイエを学習の場として提供。また、情報配信をし、新規利用者の獲得をするなど稼働率が向上するよう今後も努力する。 ・問題意識を共有することで、研修を受けるなど接遇の見直しや業務改善を行い、より効率的で適正な管理・運営を行うことが出来た。 |
| <p>(3) 市の評価</p> | <p>H29年度においては、地域との交流を主とした多彩なイベントの開催により、文化センターの利用と愛着を深める努力は認められるが、主な収入源となるホールを利用した稼げる事業が行われているとは言えず、利用者数・年間稼働率・利用料金収入ともに減少が見られるため、指定管理者には、より一層の創意工夫を求めたい。また、全体の収支においては、年間予算額を超越決算による数字を計上していることから、正しい積算による予算計上と予算も考慮しての事業の実施に努められ、館の利用促進と地域の文化振興につながる積極的な取り組みを期待する。</p> |